

小林ぜんいち NEWS



NEW KOMEITO
公明党

第9号
2013年8月発行
中野区
公明党議員団



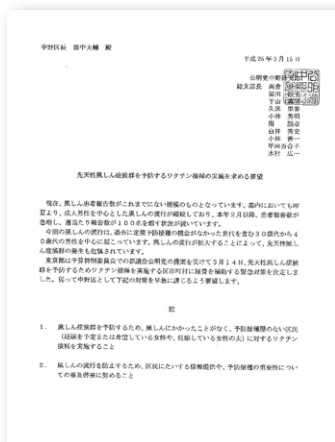
「風しん予防接種の助成を」要望

風しんが流行しているなか、中野区は3月18日から、風しんにかかったことがなく予防接種歴のない、妊娠前の女性と妊娠中の妻を持つ夫（ともに19歳以上～50歳未満）を対象に、予防ワクチン接種の助成を開始しました。都議会公明党の提唱で東京都がワクチン接種を助成する区市町村に対し経費補助を決定したことを受け、小林ぜんいちが公明党区議団・高倉良生都議会議員とともに3月15日、田中大輔中野区長に要望しました。

今回の風しんの流行は、過去に定期予防接種の機会がなかった世代を含む30歳代から40歳代の男性を中心に広がっています。風しん拡大により、先天性風しん症候群の発生が危惧されており、対策が急がれていました。

【先天性風しん症候群】

風しんに免疫のない女性が、妊娠中（特に妊娠初期）に風しんに感染すると、胎児が難聴や先天性心疾患、白内障などの先天性疾患にかかる恐れがあります。



要望書

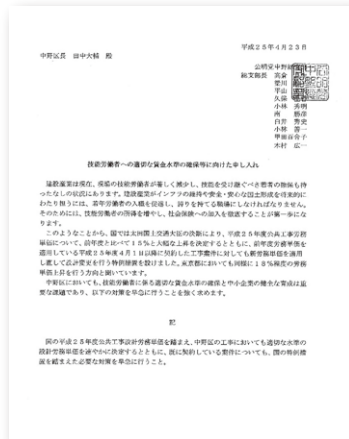
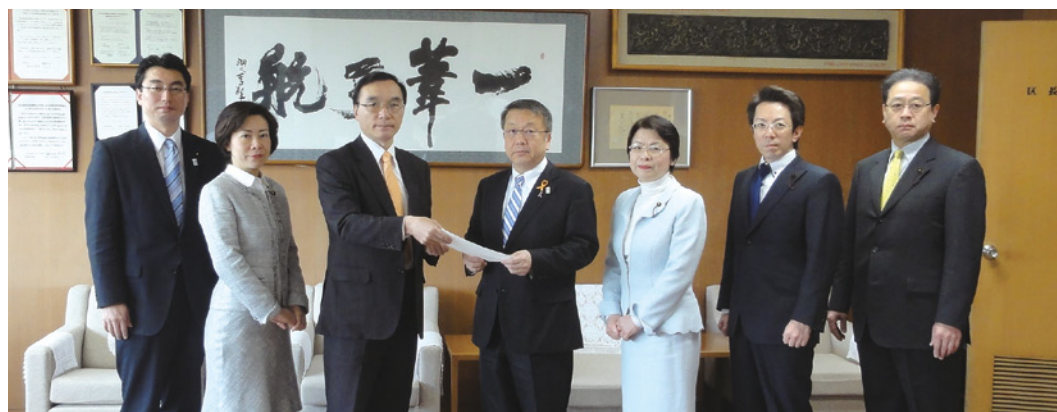


「公共工事の設計労務単価を引き上げ」要望

建設産業における技能労働者（職人）の減少を防ぐため、中野区は5月1日、区の公共工事の設計労務単価を約18%引き上げることと決めた。4月以降の工事契約に適用することにしました。小林ぜんいちが公明党区議団・高倉良生都議会議員とともに4月23日、田中大輔区長に実施を求めているものです。公共工事の予定価格のうち、人件費分を計算するための設計労務単価を引き上げるとは、職人の賃金アップにつながり、若年労働者の建設産業への入職を促進することが期待されます。

国では、公明党の太田昭宏・国土交通大臣が3月末、平成25年度の公共工事の設計労務単価を平均15%引き上げることを決断。従来の労務単価で契約した4月以降の工事も、新たな労務単価を適用することにしました。

東京都では公明党の高倉良生都議会議員が4月19日、猪瀬都知事に対し、都の公共工事について適切な労務単価にするよう要望。都は4月30日、平均約18%引き上げ、4月以降の工事契約に新単価を適用しています。



要望書



スタンドパイプを使った応急給水資機材について

中野区内には、消防車が入ることが困難な場所が数多くあり、大地震で火災が起きた場合には消防車がないことも想定される。**小林ぜんいち**は、昨年第1回定例会より初期消火に役立つ消防資機材「スタンドパイプ」を、町会・防災会へ導入・活用するよう求めてきた。一年掛けてスタンドパイプがやっと認知され、本年度、導入・配備の予算が盛り込まれた。町会・自治会の防災訓練や、5月に行われた中野消防団可搬ポンプ操法大会において、スタンドパイプの使い方の実演・デモンストレーションが行われた。また、消防署も配備に向け、周知のため具体的に動きだしている。

小林 今年度予算に盛り込まれました初期消火用スタンドパイプは、具体的な配備計画を示し、広報を行っていくべきと考える。区の見解を伺う。

答弁 本年度は火災危険度5と判定されている11地区に該当する防災会に試行的に配備する予定。防災会の代表者と協議している。広報は、ホームページや防災訓練の機会等を活用する。

小林 消火栓から出る水は、一般家庭の水道水と同じ。震災時に飲み水を確保するため、東京都水道局は、今年度から無償でスタンドパイプを使った便利な応急給水資機材も貸与すると聞く。町会・自治会へ、活用方法、具体的なスケジュールと配備計画を示すべき。区の見解を伺う。

答弁 都から貸与されるスタンドパイプは、災害時の応急給水を補完することを目的とし、初期消火にも使用できるように、消火ノズル等がセットになっている。平成25年度は12セットが貸与される予定で、拠点医療救護所に指定している避難所を中心に、付近の給水拠点の状況等を勘案し配備する。平成27年度までの3年間で63セットが区に貸与される予定。全ての避難所に配備する。

小林 各防災会に配置している軽可搬ポンプも、スタンドパイプと同様に消火栓から取水する訓練を合わせて実施すべきと考える。区の見解を伺う。

答弁 訓練は、十分な安全管理に努めている。各防災会に配置している軽可搬消火ポンプも消火栓に接続する金具を配置しており、スタンドパイプとあわせて消火栓を使用する訓練をしていく。



小林 ぜんいち

■ 区議会役職

中野区議会 厚生委員会 副委員長
中野駅周辺地区等整備特別委員会 委員
中野区国際交流協会 評議員

■ 資格所属団体等

(社)日本建築学会 正会員
(社)東京建築士会 正会員
早稲田大学稲門建築会 会員
中野稲門会 会員
福祉住環境コーディネーター協会 会員
マンションリフォームマネージャー
日本防災士機構 会員

■ 経歴

宮本忠長建築設計事務所東京事務所に16年勤務、TAF設計事務所に勤務。
教育・福祉・医療・文化・事務所・商業・宿泊・公共施設、耐震診断、耐震補強設計や住宅設計等に従事。
独立後、建築専門学校等講師、住宅設計等に組み込む。



HOMEPAGE
ホームページ

小林ぜんいちオフィシャルWEBサイト

サイトURL
<http://kobayashizenichi.com/>

ブログURL
http://blog.goo.ne.jp/kobayashi_zenichi

Facebookは、**小林ぜんいち** または **Zenichi Kobayashi**
Twitterは、**小林ぜんいち** または **@koba_zen**